

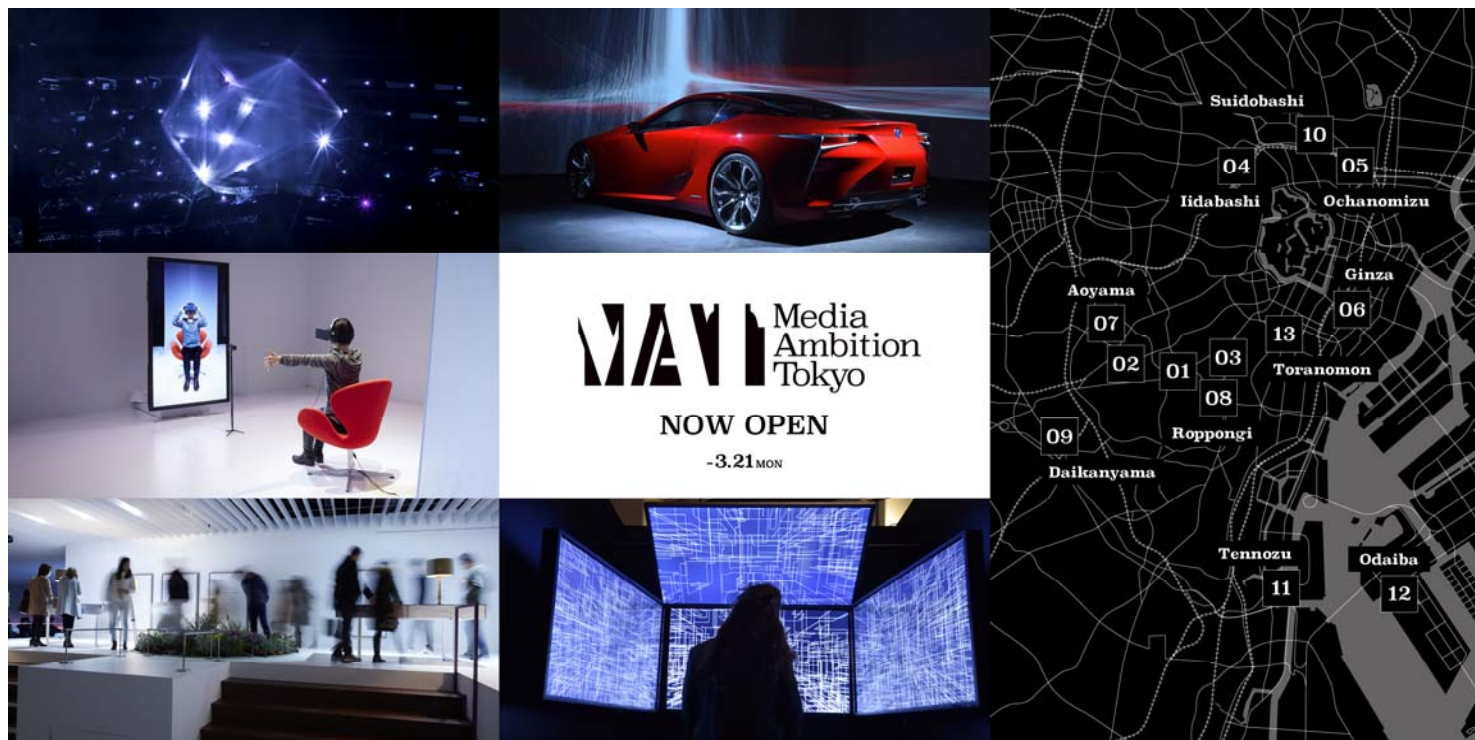


遂に開幕！

“MEDIA AMBITION TOKYO 2016 (メディア アンビション トウキョウ2016)”

テクノロジーアートを都市へ実装する実験的なカルチャーイベント

3月21日 (月・祝) まで都内各所で開催



主催 MAT実行委員会

六本木ヒルズ / CG-ARTS協会 / JTQ Inc. / Rhizomatiks

会期 2016年2月26日(金)–3月21日(月・祝)

開催期間は会場によって異なります。

会場 01. 六本木ヒルズ [六本木]

02. INTERSECT BY LEXUS – TOKYO [青山]

03. IMA CONCEPT STORE [六本木]

04. アンスティチュ・フランセ東京 [飯田橋]

05. デジタルハリウッド大学 [御茶ノ水]

06. Apple Store, Ginza [銀座]

07. Apple Store, Omotesando [表参道]

08. TSUTAYA TOKYO ROPPONGI [六本木]

09. 代官山 T-SITE [代官山]

10. チームラボ [水道橋]

11. 寺田倉庫 [天王洲]

12. 日本科学未来館 [お台場]

13. 虎ノ門ヒルズ [虎ノ門]

About MEDIA AMBITION TOKYO 2016

今年で4回目を迎えるMEDIA AMBITION TOKYO [MAT] は、最先端のテクノロジーカルチャーを実験的なアプローチで都市実装するリアルショーケースです。2016年は開催エリアを拡大し、六本木を中心に、青山・銀座・飯田橋・御茶の水・お台場・天王洲等、都内各所を舞台に最先端のアートや映像、音楽、パフォーマンス、ハッカソンやトークショー等が集結します。

国内外の様々な分野のイノベーターや企業、イベントが参画することで、多様なプログラムが都市のあちこちに有機的に増殖し、拡大し、つながり、MATはこれらを含む活動体として成長を続けています。

2020年、そしてその先の未来を見据えて移動や通信、情報を含んだ都市システムのありかたが大きく変化している今、都市の未来を創造するテクノロジーの可能性を東京から世界へ提示。ジャンルやカテゴリーの枠を超えたボーダーのない自由な実証実験により、未来を変革するムーブメントを実体化するようなテクノロジーアートの祭典を目指します。

【プレスマテリアルのダウンロード先】

<http://www.image.net/mediaambitiontokyo2016>

【取材及び本件に関するお問い合わせ先】

HiRAO INC 担当:御船 mifune@hirao-inc.com ・坂口 tomomi@hirao-inc.com / Tel 03-5771-8808 / Fax 03-5410-8858

<MAT EXPERIENCE>

最先端のテクノロジーとアートが掛け合わされたインスタレーション

01. 六本木ヒルズ

① 「MAT LAB」 at 森タワー52階 東京シティビュー

アーティスト：Rhizomatiks Architecture、近藤 玄大 + 山浦 博志 + 小西 哲哉 [exiii]、WOW、平川紀道 × LEXUS、藤井直敬 + GRINDER-MAN + EVALA、EUGENE KANGAWA × Spiber × THE NORTH FACE、水口 哲也 + Rhizomatiks Architecture + Keio Media Design、Olga[Etw.Vonneguet] 他
[DIGITAL CHOC 2016 コラボレーションアーティスト]1024 architecture、Alex Augier

日程：2016年2月26日(金)- 3月21日(月・祝) ※水口哲也 + Rhizomatiks Architecture + Keio Media Design の作品展示は2/29-3/21

時間：10:00-22:00 / 入場料：当日1800円、前売り1500円(東京シティビュー入場料)

チケット販売：peatix(<http://peatix.com/event/147267>)

「MAT LAB」 at 森タワー3階 プレゼンテーションルーム(東京シティビューチケットカウンター奥)

アーティスト：IMG SRC

作品名：3D GRAFFITI / 2016年3月9日(水)- 3月13日(日) / 時間：15:00-22:00

入場料：当日1800円、前売り1500円(東京シティビュー入場料) / チケット販売：peatix(<http://peatix.com/event/147267>)

② Relight Days at 六本木ヒルズけやき坂『Counter Void』

アーティスト：Relight Project

日程：2016年3月11日(金)-13日(日) / 入場料：無料

③ 「Everything is as it is」 at ウェストウォーク 2F仮囲い **終了致しました**

アーティスト：ダグラス・ディアス + Rhizomatiks Architecture

日程：2016年2月16日(火)-29日(月) / 入場料：無料

※期間中、ダグラス・ディアスによるライブドローイングを実施予定です。

④ Flowers and People on the Water - Spring of Herbal Flowers

雪肌精“ハーバルの泉” - ART by teamLab

アーティスト：teamLab 日程：2016年3月1日(火)-6日(日) / 場所：六本木ヒルズ大屋根プラザ / 入場料：無料

時間：2016年3月1日(火) 18:00~20:00、3月2日(水) ~6日(日) 11:00~19:00

02. INTERSECT BY LEXUS - TOKYO / アーティスト：松尾 高弘 (LUCENT)

作品名：White Rain for LEXUS / 場所：1F GARAGE / 日程：2016年2月26日(金)-3月21日(月・祝) / 時間：11:00-22:00 / 入場料：無料

03. IMA CONCEPT STORE / アーティスト：FIG LAB, obx

作品名：RGB, Peek-A-Boo / 場所：AXIS 3F IMA CONCEPT STORE

日程：2016年2月26日(金)-3月12日(土) 火-土：11:00-19:00、定休日：日・月・祝祭日 / 入場料：無料

04. アンスティチュ・フランセ東京 / 第5回「デジタル・ショック」DIGITAL CHOC 2016

場所：アンスティチュ・フランセ東京、他 / 日程：2016年2月19日(金)-3月21日(月・祝)

05. デジタルハリウッド大学 / FashionTech Summit #001

場所：御茶ノ水ソラシティ アカデミア デジタルハリウッド大学 / 日程：2016年3月4日(金)19:00~6日(日)18:00 ※時間は変更となる可能性があります / 入場料：初日無料、学生:1000円、社会人:1Day:3000円、All Days : 5000円 / 応募方法: <http://fts001.peatix.com>

09. 代官山 T-SITE / アーティスト：meleap

作品名：HADO / 場所：代官山T-SITE GARDEN GALLERY / 日程：2016年3月12日(土)-15日(火) / 入場料：無料

10. チームラボ / アーティスト：チームラボ **終了致しました**

作品名：チームラボのオフィス体験ツアー / 場所：チームラボ / 日程：2016年2月29日(月)15:00-16:00 / 入場料：無料 / 定員：20名

11. 寺田倉庫 / アーティスト：名和 晃平 + ダミアン・ジャレ

作品名：Vessel / 場所：寺田倉庫 / 日程：2016年3月18日(金) 19:00-20:30 / 入場料：無料 / 応募方法：Peatix (<http://peatix.com/event/148337>)

※「Vessel」の映像上映(約30分)の後、名和晃平氏と音楽家 原摩利彦氏によるトークイベントも開催いたします。

12. 日本科学未来館 / 学生CGコンテスト Campus Genius Meeting

場所：日本科学未来館7F / 日程：2016年3月4日(金) 17:00-20:30、3月5日(土)&3月6日(日) 10:00-17:00 / 入場料：無料

主催：CG-ARTS協会

13. 虎ノ門ヒルズ / Playable City Tokyo / アーティスト：チョムコ & ロジア

作品名：Shadowing / 場所：虎ノ門ヒルズ 外構部 / 日程：2016年2月26日(金)-3月21日(月・祝) / 入場料：無料

【プレスマテリアルのダウンロード先】

<http://www.image.net/mediaambitiontokyo2016>

【取材及び本件に関するお問い合わせ先】

HiRAO INC 担当:御船 mifune@hirao-inc.com ・坂口 tomomi@hirao-inc.com / Tel 03-5771-8808 / Fax 03-5410-8858

< MAT TALK > 未来志向のアイデアを語るトークセッション

01. 六本木ヒルズ森タワー 52階 東京シティビュー

入場料：当日1800円、前売り1500円(東京シティビュー入場料)チケット販売：peatix(<http://peatix.com/event/147267>)

「デジタルとリアルの新たな身体性」

水口哲也 (レゾネア) × 齋藤精一(rhizomatiks)

日程：2016年3月3日(木) 19:00-20:00 / 定員：50名

「人間の感性とテクノロジーが切り開く、表現の新しい地平」

平川紀道(アーティスト) × 森 忠雄(レクサスデザイン プロジェクトチーフデザイナー) モデレーター 谷川じゅんじ (JTQ)

日程：2016年3月15日(火) 19:00-20:00 / 定員：40名

04. アンスティチュ・フランセ東京 (定員100名) DIGITAL CHOC 2016コラボレーションイベント

「現実とデジタルの建築のはざままで」

1024 architecture(audio visual label) × 齋藤 精一(Rhizomatiks) モデレーター 若林 恵(『WIRED』日本版編集長)

日程：2016年2月24日(水) 19:00- 21:00 / 入場料：500円 (学生・会員無料)

終了致しました

06. Apple Store, Ginza (定員100名)

「テクノロジーアートが描く野望」

齋藤 精一 (rhizomatiks) × 猪子 寿之 (teamLab) モデレーター 谷川 じゅんじ(JTQ)

日程：2016年3月13日(日) 16:00-17:00 / 入場料：無料 / 応募方法：<https://s.apple.com/dE4c4o8o8N>

「時の経過と他者の関わりがアートにもたらすもの」

宮島 達男 (アーティスト/Relight Projectメンバー) × 谷川 じゅんじ (JTQ)

モデレーター 若林 恵(『WIRED』日本版編集長)、岩淵 貞哉(『美術手帖』編集長)

日程：2016年3月13日(日) 18:00-19:00 / 入場料：無料 / 応募方法：<https://s.apple.com/dE4q2o2G0L>

07. Apple Store, Omotesando (定員：50名)

「アートと商業、表現の可能性」

於保 浩介 (WOW) × 松尾 高弘 (LUCENT) モデレーター 谷川 じゅんじ (JTQ)

日程：2016年3月5日(土) 17:00-18:00 / 入場料：無料 / 応募方法：<https://s.apple.com/dE4W7p4z4v>

02. INTERSECT BY LEXUS - TOKYO (定員：50名)

松尾 高弘氏による作品紹介 日程：2016年3月5日(土) 18:20-19:00 / 入場料：無料

※ Apple Store, Omotesandoでのトークイベント終了後、INTERSECT BY LEXUS - TOKYOにて松尾氏による「White Rain for LEXUS」の作品解説を行います。

08. TSUTAYA TOKYO ROPPONGI (定員50名)

「Relight Project×MEDIA AMBITION TOKYO・Relight Session Vol.2

ソーシャリー・エンゲージド・アート：行動するおこたち」

宮島 達男(アーティスト/Relight Projectメンバー) × 津田 大介(ジャーナリスト/メディアアクティビスト) × 齋藤 精一(Rhizomatiks)

モデレーター 菊池 宏子(特定非営利活動法人インビジブル)

日程：2016年1月28日(木) 19:30-21:00 / 入場料：無料 ※イベントは終了いたしました。

終了致しました

11. 寺田倉庫

「彫刻と舞台、二つの世界をつなぐ「身体」に対するアプローチ

二人のアーティストが語るダンスパフォーマンス『Vessel』」

名和 晃平(彫刻家/SANDWICH)×原 摩利彦(音楽家)

モデレーター 谷川 じゅんじ(JTQ)

日程：2016年3月18日(金) 19:00-20:30/ 入場料：無料 / 応募方法：Peatix (<http://peatix.com/event/148337>)

※トークの前に「Vessel」の映像上映(30分)を行います。

< MAT LIVE > 先鋭的な電子音響と映像が一体化したライブパフォーマンス

終了致しました

01.六本木ヒルズ森タワー 52階 東京シティビュー

MEDIA AMBITION TOKYO オープニングライブ 渋谷 慶一郎プロデュース「Digitally Show」

出演アーティスト

Live：渋谷慶一郎、Seiho、SKY-HI、Yasei Collective

Alex Augier (DIGITAL CHOC 2016 & Scopitone コラボレーションアーティスト)

DJ：ELLI ARAKAWA、tomad

VJ：HEPIXELS、Daihei Shibata

日程：2016年2月26日(金) / 時間：20:00-24:00 (開場：19:30) / 入場料：当日 4320円(税込)、前売り 3780円(税込)

チケット販売：Peatix (<http://peatix.com/event/147275>)

<MAT EXPERIENCE>

01. 六本木ヒルズ 森タワー52階 東京シティビュー

[六本木]

アーティストと企業による新しい都市実験の場「MAT LAB」

日程: 2016年2月26日(金)-3月21日(月・祝) / 時間: 10:00-22:00 ※水口哲也 + Rhizomatiks Architecture + Keio Media Design の作品展示は2/29-3/21
 入場料: 当日1800円、前売り1500円(東京シティビュー入場料)
 チケット販売: peatix(<http://peatix.com/event/147267>)



新しい建築表現を追求する人間と空間の実験

Rhizomatiks Architecture
 作品名: SPACE EXPERIMENT #001, 002, 003



革命的な電動義手で社会を変える

近藤 玄大 + 山浦 博志 + 小西 哲哉 [exiii]
 作品名: handiii / HACKberry
※2.28(日) 13:00-17:00 exiiiによる義手のデモンストレーションを開催



人間の感性とテクノロジーが切り開く、表現の新しい地平

平川 紀道 × LEXUS
 作品名: the view [for LEXUS LF-LC]



自己認識と身体感覚の新しい体験

藤井 直敬 + GRINDER-MAN + EVALA
 作品名: The Mirror



視覚・聴覚・触覚が刺激される究極の共感覚体験

水口 哲也 + Rhizomatiks Architecture + Keio Media Design
 作品名: Rez Infinite - Synesthesia Suit
※開催期間: 2.29-3.21 シナスタジアスーツ体験は19時~22時(整理券制)



3Dホログラムで追求する映像実験

WOW
 作品名: Light of Birth



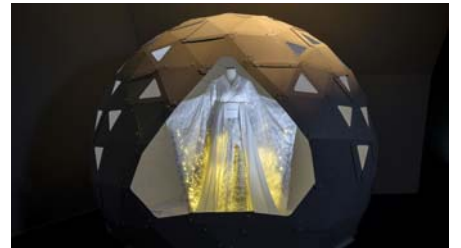
地球を穿つ穴の先に広がる景色

EUGENE KANGAWA
 作品名: Syndrome / Earth Hole



人工合成クモ糸でつくられた革新的な繊維のフィロソフィー

THE NORTH FACE × Spiber with EUGENE KANGAWA
 作品名: MOON PARKA with SANSUI



導電性接着剤による新しいウェアラブルの表現

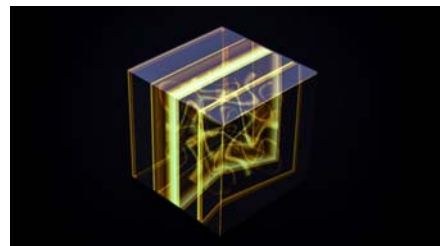
Olga [Etw.Vonneguet]
 作品名: FABOLOGY

DIGITAL CHOC 2016 コラボレーションアーティスト



シンプルな立方体が、生き物のように痙攣する

1024 architecture
 作品名: WALKING Cube



現実との関係性を問う、オーディオビジュアル・スカルプチャー

Alex Augier
 作品名: vVoxel



現実空間をキャンバスに、3Dで描くデジタルグラフィティ

IMG SRC
 作品名: 3D GRAFFITI

森タワー3階 プレゼンテーションルーム
 2016年3月9日(水)-3月13日(日) / 時間: 15:00-22:00

【プレスマテリアルのダウンロード先】
<http://www.image.net/mediaambitiontokyo2016>

【取材及び本件に関するお問い合わせ先】

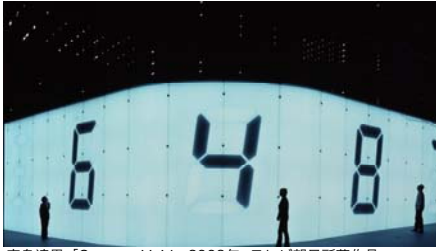
HiRAO INC 担当:御船 mifune@hirao-inc.com ・坂口 tomomi@hirao-inc.com / Tel 03-5771-8808 / Fax 03-5410-8858

<MAT EXPERIENCE>

01. 六本木ヒルズ

六本木ヒルズけやき坂『Counter Void』

[六本木]



宮島達男「Counter Void」2003年 テレビ朝日所蔵作品

2011年3月13日の消灯から5年ぶりとなる『Counter Void』の再点灯など、未来の生き方や人間のあり方を考える3日間のイベント

アーティスト：Relight Project

プロジェクト名：Relight Days

場所：六本木ヒルズけやき坂『Counter Void』

日程：2016年3月11日(金) - 13日(日) / 入場料：無料

主催：東京都、アーツカウンシル東京(公益財団法人東京都歴史文化財団) / 特定非営利活動法人インビジブル

特別協力：MEDIA AMBITION TOKYO

<http://relight-project.org/>

01. 六本木ヒルズ

ウェストウォーク2F仮囲い

終了致しました



宮島達男「Counter Void」2003年 テレビ朝日所蔵作品

身体データのビジュアライゼーション

アーティスト：ダグラス・ディアス + Rhizomatiks Architecture

作品名：Everything is as it is

場所：六本木ヒルズウェストウォーク2F仮囲い

日程：2016年2月16(火) - 29日(月) / 入場料：無料

期間中、以下の日程でダグラス・ディアスによるライブドローイングを実施予定。

2/19(金)12:00~18:00、2/20(土)12:00~18:00、2/26(金)12:00~18:00、2/27(土)12:00~18:00

01. 六本木ヒルズ

大屋根プラザ

[六本木]



Flowers and People on the Water - Spring of Herbal Flowers

雪肌精“ハーバルの泉” - ART by teamLab

アーティスト：teamLab

日程：2016年3月1(火) - 6日(日) / 場所：六本木ヒルズ大屋根プラザ / 入場料：無料

時間：2016年3月1日(火) 18:00~20:00、3月2日(水) ~ 6日(日) 11:00~19:00

主催：株式会社コーセー

02. INTERSECT BY LEXUS - TOKYO

[青山]



LEXUSのボディに反射して輝く無数の光群

雨のように流れる先進的なライティングインスタレーション

アーティスト：松尾 高弘 (LUCENT)

作品名：White Rain for LEXUS

場所：INTERSECT BY LEXUS - TOKYO 1F GARAGE

日程：2016年2月26(金) - 3月25日(金) / 時間：11:00-22:00 / 入場料：無料

03. IMA CONCEPT STORE

[六本木]



ピクセル情報で機械と人間の関係を可視化した作品と、

拡張現実と現実世界が循環する新しい形の写真集によるamana発、2つのエキシビジョン

アーティスト：FIG LAB, obx

作品名：RGB, Peek-A-Boo

場所：AXIS 3F IMA CONCEPT STORE

日程：2016年2月26(金) - 3月12日(土) 火 - 土：11:00-19:00、定休日：日・月・祝祭日 / 入場料：無料

【プレスマテリアルのダウンロード先】

<http://www.image.net/mediaambitiontokyo2016>

【取材及び本件に関するお問い合わせ先】

HiRAO INC 担当:御船 mifune@hirao-inc.com ・坂口 tomomi@hirao-inc.com / Tel 03-5771-8808 / Fax 03-5410-8858

04. アンスティチュ・フランセ東京

[飯田橋]



「フュチュラマ (未来展望)」をテーマに人工知能やバイオテクノロジー、ロボット工学などに対する未来像を表現「第5回 デジタル・ショック」とのコラボレーション

第5回 デジタル・ショック

アーティスト：David Benqué、落合 陽一、Alain Bublex、Sati、他

場所：アンスティチュ・フランセ東京、他

日程：2016年2月19日(金)-3月21日(月・祝)

主催：アンスティチュ・フランセ日本

www.institutfrancais.jp/tokyo/digitalchoc2016

05. デジタルハリウッド大学

[御茶ノ水]



東京をFashionTechのスタートアップハブに トーク、ハッカソン、パネルディスカッション、エキシビション FashionTech Summit #001

場所：御茶ノ水ソラシティ アカデミア デジタルハリウッド大学

日程：2016年3月4日(金)19:00-6日(日)18:00※時間は変更となる可能性があります

入場料：初日無料、学生:1000円、社会人:1Day:3000円、All Days : 5000円 /応募方法: <http://fts001.peatix.com>

主催：デジタルハリウッド大学、FashionTech Summit実行委員会 / プロデューサー：デジタルハリウッド大学 杉山知之研究室 ヒラタモトヨシ研究員 / 共同企画運営：スタイラー株式会社、オズミックコーポレーション株式会社 Psychic VR Lab、READY TO FASHION / 協賛:株式会社三越伊勢丹、ユニティ・テクノロジーズ・ジャパン合同会社、株式会社マウスコンピューター <http://fts001.fit-innovationlab.com/>

09. 代官山 T-SITE

[代官山]



ウェアラブルとAR技術で実現するリアルモンスターバトル

アーティスト: meleap

作品名: HADO

場所：代官山T-SITE GARDEN GALLERY

日程：2016年3月12日(土)-15日(火) / 入場料：無料

10. チームラボ

[終了致しました]



チームラボの原動力が詰まった創作の現場を体験

チームラボのオフィス体験ツアー

アーティスト: チームラボ

場所：チームラボ

日程：2016年2月29日(月)15:00-16:00 / 入場料：無料

定員：20名 ※定員になり次第〆切 (希望者多数の場合は抽選致します。)

応募方法：チームラボ応募フォーム (<http://teamlab.connpass.com/event/26725/>) より受付

11. 寺田倉庫

[天王洲]



ダンスパフォーマンス『Vessel』映像上映 &

名和 晃平(彫刻家/SANDWICH)×原 摩利彦(音楽家)トークイベント

アーティスト: 名和 晃平 + ダミアン・ジャレ

作品名: Vessel

場所：寺田倉庫 G3-6F

日程：2016年3月18日(金)19:00-20:30 / 入場料：無料 / 定員：70名

応募方法：Peatix (<http://peatix.com/event/148337>)

※ ベルギー出身のダンサーであり振付師のダミアン・ジャレ氏と彫刻家の名和晃平氏による新作ダンスパフォーマンス「Vessel」の映像上映(約30分)と名和氏と音楽家 原摩利彦氏によるトークイベントを開催致します。

12. 日本科学未来館

[お台場]



新しいテクノロジーに向かいあった多様な表現と 未来のクリエイティブを担っていく新しい才能に出会えます

学生CG コンテスト Campus Genius Meeting

場所：日本科学未来館7F

日程：2016年3月4日(金)17:00-20:30、3月5日(土)&3月6日(日)10:00-17:00 / 入場料：無料

内容：第21回学生CGコンテスト受賞作品の展示、上映、トークイベントなど

主催：CG-ARTS協会 (公益財団法人 画像情報教育振興協会)

<http://campusgenius.jp>

<MAT EXPERIENCE>

13. 虎ノ門ヒルズ

[虎ノ門]



都市の街灯が過去と現在の人々をつなぐインタラクティブな作品。
英 Playable City Award 2014 受賞作品が日本で初公開。

Playable City Tokyo
アーティスト：チョムコ & ロジア
作品名：Shadowing

場所：虎ノ門ヒルズ 外構部(虎ノ門ヒルズエントランス、オーバル広場横)
日程：2016年2月26日(金)-3月21日(月・祝) / 入場料：無料
主催：プリティッシュ・カウンシル
特別協力：ライゾマティクス、Watershed、虎ノ門ヒルズ
協賛：株式会社アサツー ディ・ケイ

<MAT TALK>

01. 六本木ヒルズ

[六本木]

デジタルとリアルの新たな身体性



レゾネア
水口 哲也



Rhizomatiks
齋藤 精一

日程：2016年3月3日(木) 19:00-20:00

会場：六本木ヒルズ森タワー52階 東京シティビュー

※水口氏とRhizomatiks Architectureの作品「Rez Infinite - Synesthesia Suit」の前でトークを行います。

応募方法：メールタイトルに「3月3日観覧希望」とご記入のうえ、住所・電話番号・氏名・年齢・ご職業を明記し info@mediaambitiontokyo.jp にお送りください。

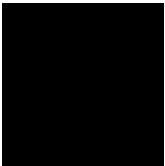
応募締切：2月25日(木) / 抽選で50名様をご招待致します。
※なお東京シティビュー入場料は各自お支払いいただく必要がございます。
(MATの展示作品もご覧いただけます。)

入場料：当日1800円、前売り1500円(東京シティビュー入場料)
チケット販売：peatix(<http://peatix.com/event/147267>)

水口 哲也 (メディアデザイナー / レゾネア代表 / 慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科(Keio Media Design) 特任教授)
ビデオゲーム、音楽、映像、アプリケーション設計など、共感覚的アプローチで創作活動を続けている。2001年、「Rez」を発表。その後、音楽の演奏感をもったパズルゲーム「ルミネス」(2004)、キネクトを用い指揮者のように操作しながら共感覚体験を可能にした「Child of Eden」(2010)、RezのVR拡張版である「Rez Infinite」(2016)など、独創性の高いゲーム作品を制作し続けている。また音楽と映像のハイブリッドユニット「Genki Rockets」のメンバーとして、作詞プロデューサーや映像演出、地球温暖化抑制のための地球型コンサート『Live Earth』(2007)においてはアル・ゴア元副大統領のホログラム映像によるオープニングアクトの演出などを手掛ける。2002年文化庁メディア芸術祭特別賞、Ars Electronicaインタラクティブアート部門Honorary Mentionなどを受賞(以上Rez)。2006年には全米プロデューサー協会(PGA)とHollywood Reporter誌が合同で選ぶ「Digital 50」(世界のデジタル・イノヴェイター50人)の1人に選出される。2007年文化庁メディア芸術祭エンターテインメント部門審査主査、2009年日本賞審査員、2010年芸術選奨選考審査員などを歴任。

齋藤 精一 (Creative Director / Technical Director : Rhizomatiks / Media Ambition Tokyo実行委員会)
1975年神奈川県生まれ。建築デザインをコロンビア大学建築学科(MSAAD)で学び、2000年からNYで活動を始める。その後ArnellGroupにてクリエイティブとして活動し、2003年の越後妻有トリエンナーレにてアーティストに選出されたのをきっかけに帰国。その後フリーランスのクリエイティブとして活躍後、2006年にライゾマティクスを設立。建築で培ったロジカルな思考を基に、アート・コマースの領域で立体・インタラクティブの作品を多数作り続けている。2009年-2014年国内外の広告賞にて多数受賞。現在、株式会社ライゾマティクス代表取締役、東京理科大学理工学部建築学科非常勤講師、京都精華大学デザイン学科非常勤講師。2013年D&AD Digital Design部門審査員、2014年カンヌ国際広告賞Branded Content and Entertainment部門審査員。2015年ミラノエキスポ日本館シアターコンテンツディレクター、六本木アートナイト2015にてメディアアートディレクター。グッドデザイン賞2015審査員。

人間の感性とテクノロジーが切り開く、表現の新しい地平



アーティスト
平川 紀道



レクサスデザイン部
プロジェクトチームデザイナー
森 忠雄



モデレーター
JTC
谷川 じゅんじ

日程：2016年3月15日(火) 19:00-20:00

会場：六本木ヒルズ森タワー52階 東京シティビュー

※平川氏の作品「the view [for LEXUS LF-LC]」の前でトークを行います。

応募方法：メールタイトルに「3月15日観覧希望」とご記入のうえ、住所・電話番号・氏名・年齢・ご職業を明記し info@mediaambitiontokyo.jp にお送りください。

応募締切：3月5日(土) / 抽選で40名様をご招待致します。
※なお東京シティビュー入場料は各自お支払いいただく必要がございます。
(MATの展示作品もご覧いただけます。)

入場料：当日1800円、前売り1500円(東京シティビュー入場料)
チケット販売：peatix(<http://peatix.com/event/147267>)

平川 紀道
コンピュータ・プログラミングによるリアルタイム処理を用いた映像音響インスタレーションを中心に国内外の美術展、メディア・アート・フェスティバルで発表。アリス・エレクトロニカ2008インタラクティブ・アート部門優秀賞ほか受賞多数。池田亮司、大友良英、三上晴子の作品制作への参加、Typingmonkeysとしてのライブ・パフォーマンス、ARTSATプロジェクト(衛星芸術プロジェクト)におけるアーティストック・ディレクションなど、活動は多岐に渡る。

森 忠雄 (レクサスデザイン プロジェクトチームデザイナー LC500、500h開発)
1968年大阪生まれ。京都市立芸術大学美術学部デザイン科卒業。1991年にトヨタ自動車(株)へ入社し、量産車のエクステリアデザイン開発を担当。1999年から一年間、米国デトロイトのCCS (Center for Creative Studies)へ留学。帰国後、カムリ、アベンシスのデザインを担当後、2007年から東京スタジオにてアドバンスデザインに従事、2009年から2012年まで、米国のデザイン拠点CALTY DESIGN RESEARCHへ出向し北米生産車両のデザイン開発に携わる。2012年より現職。

谷川 じゅんじ (JTC代表 / スペースコンポーザー / Media Ambition Tokyo実行委員会)
1965年生まれ。2002年、空間クリエイティブカンパニー・JTCを設立。「空間をメディアにしたメッセージの伝達」をテーマにイベント、エキシビジョン、インスタレーション、商空間開発など目的にあわせたコミュニケーションコンテキストを構築、デザインと機能の二面からクリエイティブ・ディレクションを行う。D&AD賞入選。DDA大賞受賞、優秀賞受賞、奨励賞受賞、他入賞多数。

【取材及び本件に関するお問い合わせ先】

HiRAO INC 担当:御船 mifune@hirao-inc.com ・坂口 tomomi@hirao-inc.com / Tel 03-5771-8808 / Fax 03-5410-8858

06. Apple Store, Ginza

[銀座]

テクノロジーアートが描く野望



Rhizomatiks
齋藤 精一



teamLab
猪子 寿之



JTO
谷川 じゅんじ

日程：2016年3月13日(日) 16:00-17:00

会場：Apple Store, Ginza 3階シアター

入場料：無料 / 定員：100名

応募方法：Apple Store公式サイト

<https://s.apple.com/dE4c4o8o8N> にて募集致します。

猪子 寿之 (チームラボ代表)

1977年、徳島市出身。2001年東京大学工学部計数工学科卒業と同時にチームラボ創業。チームラボは、プログラマー・エンジニア、CGアニメーター、絵師、数学者、建築家、ウェブデザイナー、グラフィックデザイナー、絵師、編集者など、デジタル社会の様々な分野のスペシャリストから構成されているウルトラテクノロジスト集団。アート・サイエンス・テクノロジー・クリエイティビティの境界線を曖昧にしながら活動している。

※齋藤氏、谷川氏プロフィールは前頁参照

時の経過と他者の関わりがアートにもたらすもの



Courtesy Lison Gallery Milano
アーティスト
Relight Projectメンバー
宮島 達男



JTO
谷川 じゅんじ



モデレーター
『WIRED』日本版編集長
若林 恵



モデレーター
『美術手帖』編集長
岩淵 貞哉

日程：2016年3月13日(日) 18:00-19:00

会場：Apple Store, Ginza 3階シアター

入場料：無料 / 定員：100名

応募方法：Apple Store公式サイト

<https://s.apple.com/dE4q2o2G0L> にて募集致します。

宮島 達男 (アーティスト / Relight Projectメンバー)

現代美術家。京都造形芸術大学/東北芸術工科大学 副学長。1986年東京芸術大学大学院修了。1988年ヴェネツィア・ビエンナーレに招待され国際的に注目を集める。以来、「Art in You (芸術はあなたの中にある)」という考え方を基盤に、発光ダイオード(LED)を使った数字の作品やCG、ビデオなどで作品制作。これまで、世界30か国250か所以上で発表する。1998年ロンドン・インスティテュート名誉博士。

若林 恵 (『WIRED』日本版編集長)

1971年生まれ。ロンドン、ニューヨークで幼少期を過ごす。早稲田大学第一文学部フランス文学科卒業。大学卒業後、出版社平凡社に入社。『月刊 太陽』の編集スタッフとして、日本の伝統文化から料理、建築、デザイン、文学などカルチャー全般に関する記事の編集に携わる。2000年にフリー編集者として独立し、以後、雑誌、フリーペーパー、企業広報誌の編集制作などを行ってきたほか、展覧会の図録や書籍の編集も数多く手がける。また、音楽ジャーナリストとしてフリージャズからKPOPまで、広範なジャンルの音楽記事を手がけるほか、音楽レーベルのコンサルティングなども。2011年より現職。趣味はBOOKOFFでCDを買うこと。

岩淵 貞哉 (『美術手帖』編集長)

1975年生まれ。慶応義塾大学経済学部卒業。2002年から『美術手帖』編集部に在籍、2008年より現職。2015年に立ち上げた、『美術手帖 国際版』およびアートニュースサイト「bitecho [ビテチョー]」の編集長も務める。

※谷川氏プロフィールは前頁参照

07. Apple Store, Omotesando / 02. INTERSECT BY LEXUS – TOKYO

[表参道 / 青山]

アートと商業、表現の可能性



WOW
於保 浩介



LUCENT
松尾 高弘



JTO
谷川 じゅんじ

①於保氏、松尾氏、谷川氏によるトークセッション

会場：Apple Store, Omotesando

日程：2016年3月5日(土) 17:00-18:00

②松尾氏による作品紹介

会場 INTERSECT BY LEXUS – TOKYO

日程：2016年3月5日(土) 18:20-19:00

※トークイベント終了後、18時20分より青山のINTERSECT BY LEXUS – TOKYOにて松尾氏による「White Rain for LEXUS」の作品解説を行います。

入場料：無料 / 定員：50名

応募方法：Apple Store公式サイト <https://s.apple.com/dE4W7p4z4v> にて募集致します。

於保 浩介 (WOWクリエイティブディレクター)

多摩美術大学グラフィックデザイン科卒大手広告代理店を経てWOWに参加。広告を中心とした映像全般(CM、VI、PV)のプランニング及びクリエイティブディレクションを手がける。近年は空間を意識した映像表現に力を入れ、さまざまなインスタレーション映像のディレクションを国内外で手がけ活動領域を広げている。

松尾 高弘 (LUCENT)

1979年生まれ。LUCENT代表。映像、照明、テクノロジー、インタラクションと、美的表現を融合させる光のインスタレーションを手がける。自ら制作する映像やライティング、プログラミングなど、多彩な表現と技術によりアートワークを一貫して構築。自然界の現象と法則性、イマジネーションによる繊細な光の表現と、直感的な参加性によるエモーショナルな作品群によって、世界各国のアート展、パブリックスペースのインスタレーション、商空間のインタラクティブアート、ラグジュアリーブランドのためのアートワークなどを展開。

※谷川氏プロフィールは前頁参照

【取材及び本件に関するお問い合わせ先】

HiRAO INC 担当:御船 mifune@hirao-inc.com ・坂口 tomomi@hirao-inc.com / Tel 03-5771-8808 / Fax 03-5410-8858

11. 寺田倉庫

[天王洲]

彫刻と舞台、二つの世界をつなぐ「身体」に対するアプローチ
二人のアーティストが語るダンスパフォーマンス『Vessel』



Photo:Nobutada OMOTE / SANDWICH

SANDWICH
名和 晃平



音楽家
原 摩利彦



モデレーター
JTO
谷川 じゅんじ

日程：2016年3月18日（金）19:00-20:30

会場：寺田倉庫 G3-6F

入場料：無料 / 定員：70名

応募方法：Peatix: <http://peatix.com/event/148337>

プログラム：

19:00-19:30 「Vessel」上映

19:30-20:30 トークイベント：名和晃平x原摩利彦
モデレーター 谷川じゅんじ

※ ベルギー出身のダンサーであり振付師のダミアン・ジャレ氏と彫刻家の名和晃平氏による新作ダンスパフォーマンス「Vessel」の映像上映(約30分)と名和氏と原摩利彦氏によるトークイベントを開催致します。

名和 晃平 (彫刻家 / SANDWICH代表)

1975年大阪府生まれ。京都を拠点に活動。クリエイティブプラットフォーム「SANDWICH」代表。京都造形芸術大学大学院芸術研究科教授。ピースやプリズム、発泡ポリウレタン、シリコンオイルなどの現代的な素材を用いて、造形の新たな可能性を切り拓く。

原 摩利彦 (音楽家)

京大大学院教育学部卒業、同大学院教育学研究科修士課程中退。アルバム『Flora』等を発表。NHK-FM「坂本龍一ニューイヤー・スペシャル」にて坂本氏と即興セッション。ダムタイプ高谷史郎プロジェクトメンバーとして、パフォーマンス作品『ST/LL』、『CHROMA』に参加する。ダミアン・ジャレ+名和晃平『Vessel』、白井剛+キム・ソンヨン『原色衝動』(写真：荒木経性)、寒川裕人『sansui』、カワイオカムラ『コロンボス』(クラク映画祭シルバードラゴン賞受賞)等、舞台や映像作品の音楽も担当。

※谷川氏プロフィールは前頁参照

04. アンスティチュ・フランセ東京

Digital Choc & Media Ambition Tokyo コラボレーション・トーク

終了致しました

現実とデジタルの建築のはざままで



audio visual label

1024 architecture



Rhizomatiks

齋藤 精一



モデレーター

『WIRED』日本版編集長

若林 恵

日程：2016年2月24日（水）19:00-21:00

会場：アンスティチュ・フランセ東京

入場料：一般500円、学生、会員無料

応募方法：当日券のみ。開演1時間前よりチケットおよび整理券を配布いたします。

1024 architecture

ビジュアル・シュネデールとフランソワ・ヴンシェルに創立された国際的にも高く評価されているクリエイティブ・レーベル。建築的なアプローチによる分野横断型のオーディオビジュアル・インスタレーション作品を次々と発表。ハイテクノロジーとローテクノロジー、身体と空間、サウンドとヴィジュアル、アートと建築など、境界を行き来する作品を打ち出している。

※齋藤氏、若林氏プロフィールは前頁参照

08. TSUTAYA TOKYO ROPPONGI

Relight Project x MEDIA AMBITION TOKYO コラボレーション

終了致しました

Relight Project x MEDIA AMBITION TOKYO・Relight Session Vol.2
ソーシャリー・エンゲージド・アート：行動するおとこたち

日程：2016年1月28日(木) 19:30-21:00

会場：TSUTAYA TOKYO ROPPONGI 2階



Courtesy Lison Gallery Milano

アーティスト
Relight Projectメンバー
宮島 達男



ジャーナリスト
メディアアクティビスト
津田 大介



Rhizomatiks

齋藤 精一



モデレーター
特定非営利活動法人インビジュアル
菊池 宏子

入場料：無料 / 定員：50名

主催：東京都、アーツカウンスル東京（公益財団法人東京都歴史文化財団）、特定非営利活動法人インビジュアル

特別協力：MEDIA AMBITION TOKYO

※本イベントは終了いたしました。

津田 大介 (ジャーナリスト / メディアアクティビスト)

ジャーナリスト/メディア・アクティビスト。ポリティクス編集長。早稲田大学社会科学部卒。大阪経済大学客員教授。京都造形芸術大学客員教授。テレ朝チャンネル2「津田大介 日本にプラス」キャスター。フジテレビ「みんなのニュース」ネットナビゲーター。一般社団法人インターネットユーザー協会 (MIAU) 代表理事。株式会社ナターシャCo-Founder。メディア、ジャーナリズム、IT・ネットサービス、コンテンツビジネス、著作権問題などを専門分野に執筆活動を行う。ソーシャルメディアを利用した新しいジャーナリズムをさまざまな形で実践。世界経済フォーラム (ダボス会議)「ヤング・グローバル・リーダーズ2013」選出。主な著書に『ウェブで政治を動かす!』(朝日新書)、『動員の革命』(中公新書ラクレ)、『情報の呼吸法』(朝日出版社)、『Twitter社会論』(洋泉社新書)、『未来型サバイバル音楽論』(中公新書ラクレ)ほか。2011年9月より週刊有料メールマガジン「メディアの現場」を配信中。

菊池 宏子 (特定非営利活動法人インビジュアル クリエイティブ・ディレクター / Relight Projectメンバー)

美大大学院卒業後、MITリストビジュアルアーツセンター、ボストン美術館、文化施設、そしてコミュニティ開発NPOにて、アートを生かしたコミュニティデザイン、地域再生事業など多数携さわる。米国在住20年を経て、東日本大震災を機に東京に戻り現在に至る。わわプロジェクト、あいちトリエンナーレ2013などで従事。他、武蔵野美術大学、立教大学兼任講師、NPO法人アート&ソサエティ研究センター理事なども務めている。

※宮島氏、齋藤氏プロフィールは前頁参照

【取材及び本件に関するお問い合わせ先】

HiRAO INC 担当:御船 mifune@hirao-inc.com ・坂口 tomomi@hirao-inc.com / Tel 03-5771-8808 / Fax 03-5410-8858

<MAT LIVE>

01. 六本木ヒルズ 森タワー52階 東京シティビュー

終了致しました



渋谷 慶一郎

MEDIA AMBITION TOKYO オープニングライブ
渋谷慶一郎プロデュース「Digitally Show」

アーティスト：

Live：渋谷慶一郎、Seiho、SKY-HI、Yasei Collective

Alex Augier (DIGITAL CHOC 2016 & Scopitone コラボレーションアーティスト)

DJ：ELLI ARAKAWA、tomad

VJ：HEPIXELS、Daihei Shibata

日程：2016年2月26日(金) / 時間：20:00-24:00 (開場：19:30)

入場料：当日 4320円(税込)、前売り 3780円(税込)

チケット販売：Peatix (<http://peatix.com/event/147275>)



Seiho



SKY-HI



Yasei Collective



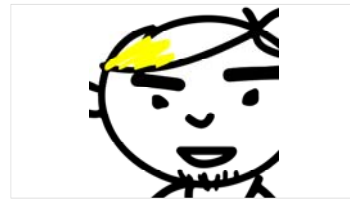
ELLI ARAKAWA



tomad



HEPIXELS



Daihei Shibata



DIGITAL CHOC 2016 & Scopitone コラボレーションアーティスト
Alex Augier



MAT Committee

ROPPONGI HILLS / CG-ARTS協会 / JTQ Inc. / Rhizomatiks

MAT Partners

INTERSECT BY LEXUS - TOKYO / Culture Convenience Club

Media Partners

朝日新聞社 / WIRED JAPAN / 美術手帖 / HIP / 六本木未来会議

PR Partners

HiRAO INC / Getty Images Japan K.K.

Special Cooperations

寺田倉庫 / Digital Hollywood University / Relight Project / Institut français du Japon - Tokyo /
IMA CONCEPT STORE(amana inc.) / 日本科学未来館 / ブリティッシュ・カウンシル / Intel

WEB <http://www.mediaambitiontokyo.jp>

Facebook <http://www.facebook.com/mediaambitiontokyo>

【プレスマテリアルのダウンロード先】

<http://www.image.net/mediaambitiontokyo2016>

【取材及び本件に関するお問い合わせ先】

HiRAO INC 担当:御船 mifune@hirao-inc.com ・坂口 tomomi@hirao-inc.com / Tel 03-5771-8808 / Fax 03-5410-8858